

2023 年度 事業報告書

自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日

日比 NGO ネットワーク（JPN）

東京都文京区本駒込 2-12-13 アジア文化会館 1 階

(特活)アジア・コミュニティ・センター21内

はじめに

日比 NGO ネットワーク（英語名：Japan Philippines NGO Network 略称 JPN）は、本年度で設立から 18 年度を迎えた。JPN は、「フィリピンの人々との協力活動を行う日本の市民組織（NGO）間の相互理解および協力関係を促進するとともに、日本とフィリピンの NGO 間の協働を推進することにより、両国市民社会の創造的な関係構築に寄与する」ことを目的とする（会則第 2 条）。

上記の目的に鑑み 2023 年度では以下の事業計画を立てた。（1）正・準会員の集いの開催、（2）学習会活動の継続と充実化、（3）ウェブサイト、SNS、チラシ等を活用した情報普及、（4）財政基盤の改善、を重点活動とする方針とした。それ以外に（5）JPN の目的を果たすその他の活動とした。

振り返ると、第 1 番目の「正・準会員の集いの開催」を行うことができなかった。JPN の主要な事業であったにもかかわらず、開催できなかったことは反省すべき点である。

第 2 の学習会活動においては、全 3 回の学習会を開催し、延べ参加者数は 44 名であった。ゲストや講師に、学生や他の団体職員を招いたことにより、多くの学生が参加し、新しい層の参加者を得たことは進展であった。詳細は、後述「学習会の開催」を参照。

第 3 の情報普及においては、ウェブサイトの英語版のページを、2023 年 7 月に公開した。これは、2021 年 11 月にウェブサイトで発生した障害を修復した日本語版を一部編集し英訳したものである。また、ソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）等を活用し、正・準会員の動向について一般社会への発信活動を行い、情報普及においては一定の役割を果たした。

一方、（4）財政基盤の改善においては、時間的制約もあり実行できなかった。

事業の結果報告

1. 正・準会員の集いの開催

本年度は開催するに至らなかった。

2. 学習会活動の継続と充実化

（1）正・準会員、賛助会員向けの学習会

本年度は正・準会員、賛助会員を主な対象にした学習会を全 1 回開催した。ただし、後述（2）の学生・一般向け学習会では、正・準会員、賛助会員は無料とし、学習会に参加する機会を提供した。JPN 正会員団体より講師を招き、NGO 団体と企業の連携について講師の所属団体の事例をもとにお話いただいた。参加者は会員（団体・個人）と団体職員であり、意見交換や交流の場となった。

（2）学生・一般向けの学習会

本年度は、学生と一般を対象に、全 2 回の学習会を開催した。前年度は講師を JPN 会員団体から招くことが多かったが、参加者層を広げる目的として会員団体以外から講師を招いた。第 2 回学習会では、前年度の学習会参加者であった学生（小学生と大

学生) をゲストに招き、フィリピンと日本のゴミ拾いの違いをテーマに開催し、参加者と共に考える機会となった。ゲストと同様の年代である小学生、中学生、大学生が多く参加し、新規参加者の獲得につながった。第3回では、仕事をする傍らで国際協力に関わる方を講師に招き、ビジネスパーソンとして歩みながら、フィリピンの子どもたちへの支援を継続してきた思いと事業・組織運営の実際と課題についてお話しただいた。仕事をしながら国際協力に関わりたいという参加者もあり、どのような関わりができるかを話し合う場となった。

以下は、全3回の学習会の概要である。

①第1回学習会「民間企業とのWIN-WINの関係の築き方～企業への提案力・企画力を伸ばすには？アクションの事例から～」

日時：2023年9月21日（木）午後7時～9時

場所：オンライン（Zoom）

講師：横田宗氏（(特活) ACTION 代表）

参加者：JPN 会員2名、一般個人2名、JPN 正会員団体職員3名 計7名

②第2回学習会「私がゴミを拾う理由—フィリピンと日本、ゴミを取り巻く環境の違い—」

日時：2024年2月14日（水）午後6時～8時

場所：オンライン（Zoom）

ゲスト：おっちゃん（日本一周中の沖縄の大学生 ※2024年2月当時）

れおくん（ゴミ拾いや社会活動に取り組む小学6年生 ※2024年2月当時）。

ドナメイさん（幼いころからゴミを拾って家族を助けている2児の母。25歳）

ファシリテーター：内山順子氏（(特活) DAREDEMO HERO 理事長）

参加者：学生16名（小学生5名、中学生4名、大学生7名）、一般個人4名、JPN 会員2名、JPN 正会員団体職員3名 計25名

③第3回学習会「国際協力の新しいカタチ—ビジネスパーソンが推進するフィリピンの子どもたちへの教育支援—」

日時：2024年3月16日（土）午後2時～4時

場所：オンライン（Zoom）

講師：外館孝則氏（(特活) エンチャイルド 理事長）

参加者：学生1名（大学生）、一般個人10名、JPN 正会員団体職員1名 計12名

*上記③を除く学習会の結果は、ウェブサイトおよびSNSで紹介した。

3. ウェブサイト、SNS、チラシ等を活用した情報普及

(1) ウェブサイトと SNS による情報普及

JPN、JPN 会員団体の活動に関する情報やフィリピンに関するニュース記事は、JPN ウェブサイト、Facebook、X（旧 Twitter）、Instagram 等で発信した。本年度のウェブサイト、SNS の利用頻度と実績は以下の通り（右欄の 2022 年度、2021 年度は参考に提供）。

団体ウェブサイト (<https://jphilnet.org/>)

内容	2023 年度	2022 年度*1 (参考)	2021 年度*2 (参考)
ユーザー数	746	1,266	4,387

*1：ウェブサイトで検索ができない設定になっていたが、2023 年 2 月 9 日より検索可能となった。

*2：2021 年 11 月にウェブサイトに障害が発生し閲覧できない状況であったが、2022 年 3 月に公開した。

Facebook (<https://www.facebook.com/jphilnet/>)

JPN ページへのいいね！：845 件、フォロワー：860 人（2024 年 3 月 31 日現在）
2022 年度比で 7 件増加（2023 年 3 月 31 日時点：838 件）

X（旧 Twitter）(<https://twitter.com/jphilnet>)

フォロワー：143 人（2024 年 3 月 31 日現在）
2022 年度比で 7 人増加（2023 年 3 月 31 日時点：136 人）

Instagram (<https://www.instagram.com/>)

フォロワー：207 人（2024 年 3 月 31 日現在）
2022 年度比で 48 人増加（2023 年 3 月 31 日現在：159 人）

(2) 正・準会員についての情報普及

正会員・準会員の活動の動向などを一般に普及することを目的に、SNS を通して発信するとともに、正・準会員間にはメーリングリストを使って、以下の情報を共有した。その他各団体のウェブサイトや SNS から事務局が抜粋したものを共有した。

- ・ 6 月 9 日（特活）フィリピン日系人リーガルサポートセンター（PNLSC）：テレビ放映のお知らせ「NHK ワールド」（6 月 9 日放送）
- ・ 7 月 11 日（特活）フィリピン日系人リーガルサポートセンター（PNLSC）：イベント案内 トークイベントと写真展開催
- ・ 8 月 8 日（特活）ACTION：記事掲載のお知らせ「市民参加による細やかな途上国支援、そして国内の課題解決へ」（JICA のウェブサイト）

- ・ 8月31日（特活）アジア・コミュニティ・センター21：人材募集のお知らせ
| プログラム・アシスタント募集
- ・ 9月30日（特活）ACTION：記事掲載のお知らせ「サステナブル・ビジネス・マガジン「オルタナ」」
- ・ 9月8日（特活）イカオ・アコ：記事掲載のお知らせ「子供達と植えよう！マングローブの森づくり」（緑の募金のウェブサイト）
- ・ 10月20日（特活）WE21 ジャパン：イベント案内「WE21 ジャパン 25周年記念 アニバーサリーフェスタ」
- ・ 11月9日（特活）アジア・コミュニティ・センター21：インターン募集のお知らせ「アジア留学生インターン受入れ助成プログラム」について
- ・ 11月15日（特活）アジア・コミュニティ・センター21：助成金情報「「公益信託 今井記念海外協力基金」
- ・ 11月15日（特活）アクセス：求人情報のお知らせ「経験を活かして NGO の組織基盤を強化するバックオフィス非常勤スタッフ募集！」
- ・ 11月15日 個人会員：上映情報 映画「フィリピンパブ嬢の社会学」
- ・ 2024年1月16日：（特活）イカオ・アコ：イベント案内「フィリピン植林ツアー」
- ・ 1月16日：（特活）アジア・コミュニティ・センター21（ACC21）：イベント案内「Take Action!連続講座—フィリピンのストリートチルドレンのために私たちができること—」
- ・ 2月28日（特活）アクセス：求人情報「経験を活かして NGO の組織基盤を強化するバックオフィス非常勤スタッフ募集！」
- ・ 2月28日：（特活）ACTION：テレビ放映のお知らせ 日本テレビ DayDay. 特別対談 Talk Talk （2月22日放送）

（3）JPN チラシの内容更新

チラシの更新は行えなかった。

4. 財政基盤の改善

新たな資金調達活動は行うことができず、財務基盤の改善を行えなかった。

賛助会員拡大のため、学習会活動を通して呼びかけを行ったが、新規の入会はなかった。1名が賛助会員から準会員への会員種別の変更を行った。因みに、2023年度末の会員数の状況は以下の通り。正会員 10 団体、準会員 3 団体（うち 1 団体は大学ゼミナール）、個人準会員 4 名、個人賛助会員 5 名。2021 年度からの増減をみると、正会員団体は 1 団体減少、準会員 1 個人増、賛助会員は 2 個人減少となっている。結果として会費収入には大きな変化はなかった。

5. JPN の目的を果たすその他の活動

相談への対応

一般市民や JPN 会員団体関係者からのメールによる相談 8 件に対応した。その主な内容は、以下の通り。①JPN への入会、②他の団体への紹介依頼、③イベント後援名義依頼、④インタビュー依頼など

II. 組織運営

1. 役員（2024 年 3 月 31 日現在）

運営委員：伊藤道雄、猪俣典弘、内山順子、小池絢子、森脇祐一、横田宗

監事：鶴見和雄

2. 運営委員会の開催

臨時（第 1 回）運営委員会

日時：2023 年 4 月 7 日（金）14 時～15 時

場所：オンライン（Zoom）

出席者：伊藤道雄、内山順子、小池絢子、横田 宗（以上 4 名オンライン出席）、猪俣典弘（書面表決書、委任状出席）森脇祐一（委任状出席）

監事：鶴見和雄

事務局：シャープ茜

I. 審議事項

1. 2023 年度事業計画書（案）について
2. 2023 年度事業予算書（案）について

第 2 回運営委員会

日時：2023 年 6 月 28 日（水）11 時～12 時 10 分

場所：オンライン（Zoom）

出席者：伊藤道雄、小池絢子、森脇祐一、横田 宗（以上 4 名オンライン出席）

欠席者：猪俣典弘、内山順子

監事：鶴見和雄

事務局：シャープ茜

I. 審議事項

1. 2022 年度事業報告書（案）について
2. 2022 年度決算報告書（案）について

II. 報告事項

1. 2023 年度スケジュール案について

第 3 回運営委員会

日時：2024 年 3 月 21 日（木）14 時～16 時

場所：オンライン（Zoom）

出席者：伊藤道雄、小池絢子、森脇祐一、横田 宗（以上4名オンライン出席）

欠席者：猪俣典弘、内山順子

監事：鶴見和雄

事務局：シャープ茜

I. 審議事項

1. 2024年度事業計画書（案）について
2. 2024年度事業予算書（案）
3. ACC21とJPNの事務局委託に関する覚書の修正について
4. 現運営委員の任期について
5. その他

II. 報告事項

1. 伊藤道雄の「ACC21代表理事」辞任予定（6月）について
2. その他

3. 会員

正会員団体

- 1) (特活) ACTION
- 2) (特活) アクセスー共生社会をめざす地球市民の会
- 3) (特活) アジア・コミュニティ・センター21
- 4) (特活) イカオ・アコ
- 5) (特活) 金光教平和活動センター
- 6) (特活) ビラーンの医療と自立を支える会
- 7) (特活) フィリピン日系人リーガルサポートセンター
- 8) (特活) ヘルピングハンズアンドハーツジャパン
- 9) (特活) WE21 ジャパン
- 10) (特活) DAREDEMO HERO

準会員団体

- 1) (特活) 国境なき子どもたち
- 2) (特活) LOOB Japan
- 3) 大学ゼミナール（匿名希望）

準会員 個人（4名）

賛助会員（個人5名）

4. 事務局

事務局は、(特活) アジア・コミュニティー・センター21(ACC21) との業務委託契約第1条 (委託業務) に基づき、ACC21 に業務委託を行った。担当職員は、シャープ茜。

以上